

第24回トライアスロンさぎしま大会

荒天の中 無事開催、皆様のご協力に感謝いたします。

双鷺洲

鷺浦コミュニティセンターだより



優勝して喜ぶ小林歩さん



右端は4年連続優勝の二分陽子さん

上位入賞者は次の皆さんです。(敬称略)

男子総合

優勝	準優勝	第三位
小林 歩	吉村優介	原 智哉

女子総合

優勝	準優勝	第三位
二分陽子	永田美優	殿山恭代

チームリレー

優勝	準優勝	第三位
森下由也	高本浩司	中瀬宜孝
川上直紀	中野健一郎	小田原明
山下拓馬	寺尾 隆	明石哲也

入賞おめでとうございます

8月25日(日)早朝 大雨警報が出される中、トライアスロン実行委員会は怯むことなく第24回トライアスロンさぎしま大会を決行することを決断。土砂降りの中ボランティアの方々は準備に追われる。

開会前「三原やっさ太鼓」の演奏の頃には雨が上がり開会式を終えるが、スタート前には又 突風でゴールアーチは倒れ、大粒の雨が選手の身体をたたく。スイムが終わる頃には小雨になり閉会式では雨が上がり大会を無事終了。記憶に残る大会となった。

悪天候の中、個人に 342 人、チームリレーに 33 組 99 人、総勢 441 人の鉄人が多くの温かい声援を浴びながら記録に挑戦した。

【友愛の水】の慰霊碑の移設

全国で多くの島々が水不足に悩んでいます。

大久野島や愛媛県の魚島などは現在でも三原から給水船で水を運搬しています。

水は生活や農業・漁業に必要不可欠ですが、水がないのは私たちの島も同様でした。

かつて佐木島の生活用水の水源は3地区の簡易水道で、夏場の渇水期には時間給水や断水が度々ありました。

このような慢性的な水不足も昭和51年に沼田川広域水道が佐木島に送水を開始し、解消されました。県の広域水道の水は佐木島を經由して瀬戸田、因島そして愛媛県の弓削島まで送水され当時県境を越えた水として全国的にも大きなニュースになりました。

沼田川広域水道の佐木島調整池(向田から須ノ上に行く途中の「マツノゴウヤ」にあります。)の工事中に島の方3人が無くなられ、慰霊碑が建立されました。慰霊碑は調整池の上であり、目にする機会は少なかったのですが、この度県道の改良工事を機会に遺族の方によって調整池の下に移転されました。

亡くなられた方へ感謝しながら、いつでも自由に使える水の大切さを考えたいと思います。

皆さんもぜひ一度お立ち寄りになってください。



慰霊碑の裏面の追悼文も名文です。

体験講座 着付け教室

日時： 10月3日(木) 14:00~16:00

講師： 岩坂 奈々子さん

受講料： 100円

定員： 10名

持参物： 着物・帯一式

(一式は準備しますので無い方も参加可能)

申込み期限： 9月20日(金)

申込みは鷺浦コミセンへ Tel: 87-5004



帯を前で結び、後に回す着方を習います。

和霊石地蔵祭りに「しまなみ地域文化支援資金」が寄贈される



「しまなみ地域文化支援資金」はしまなみ文化振興財団が地域の文化・芸術等の公益的な活動に対して支援を行っているもので、平成25年度の支援先に向田文化財保存会の「和霊石地蔵祭り」が選ばれました。

8月2日(金)しまなみ信用金庫で贈呈式があり、代表の土森広光さんに目録が授与されました。「和霊石地蔵祭り」は向田地区の夏祭りとして、和霊石地蔵が造立された鎌倉時代から、地元住民による地域文化の継承が評価されたものです。

今回の受賞を機会に「和霊石地蔵祭り」の写真展を(作品提供 藤原敏明さん)しまなみ信用金庫で開催しました。(8月8日~8月31日)三原市内及び近隣の皆様にも佐木島のことをもっと知っていただき、地域文化の継承と観光客の増加を図りたいと思います。

俳句・短歌

9月町内行事予定

13日(金) トライアスロン監査会

15日(日) 佐木区敬老会
須ノ上区敬老会
向田区敬老会

18日(水) トライアスロン役員会

27日(金) トライアスロン第3回実行委員会

29日(日) 佐木区小浦八幡宮秋例大祭

- ・ 友も逝き 暑中見舞も へりにけり
 - ・ 秋つれて きたのか蜻蛉 柿あおし
 - ・ ふるさとや 三代揃って 盆踊り
 - ・ 鉄人に 元気をもらふ 島の夏
 - ・ 地踊りの 口説く道行き あはれかな
 - ・ 炎帝の 機嫌伺い 酒を酌む
 - ・ 猛暑と 豪雨どちらも 困りけり
 - ・ YK氏 米寿過に 逝きにけり
 - ・ 連日の 猛暑日和りに 辟易す
 - ・ 寝そびれて 寝苦し夜を 悶々と
 - ・ 寝返り再々 やがて夜明け
 - ・ 共によさしい 父さんみたい
 - ・ 夕暮れ恋し 老いたる身には
 - ・ 連日の 猛暑日和りに 辟易す
 - ・ 夕暮れ恋し 老いたる身には
 - ・ 寝そびれて 寝苦し夜を 悶々と
 - ・ 寝返り再々 やがて夜明け
- あかんたれ
ぶんか
一草
D 生
- 牡丹